



大里東

北九州市立大里東小学校
〒800-0023
門司区中二十町7番1号
TEL 381-4531
文責：永山 成雄

大里東小学校の校訓 : 【自律】 【実行】 【礼儀】

未来におかって！



卒業が近づいた6年生が少し将来のことを考える学習が続きました。1月15日(火)には、キャリア教育として「夢をかなえる研究所」の白石裕子さんに来ていただいて、将来の職業についての学習をしました。現在ある様々な分野の職業とその内容を知り、その中で自分が今どのような分野の職業に関心をもっているのかに迫っていきました。少し未来の自分のことを考えるよい時間になりました。

また、1月21日(月)には、戸ノ上中学校より生徒指導主事の波多野先生に来ていただいて、授業や規則など中学校生活についての学習を行いました。この二つの学習会で子どもたちは中学生になって中学校生活を送る自分や大人になった自分について感じている疑問や、なんとなくわかったつもりになっていることなどを、直接聞いたり、質問したりして、少し具体的にイメージできたことと思います。6年生はこれまでも中学校の先生の出前授業を受けたり、11月には部活動体験をしたりしています。2月2日(土)には戸ノ上中学校に行き、実際に中学校を参観したり、生徒会の先輩から話を聞いたりする入学説明会が行われます。着々と卒業、そしてさらにその先の未来に向けての準備をしています。

滑って転んで楽しかったスケート教室



1月23日(水)2年生が西日本総合展示場の特設スケート場にスケート体験に行きました。北九州市には以前、小倉や若松にスケート場があり、そのスケート場で市内の小学校低学年を対象にスケート体験教室を行っていました。しかし、スケート場が次々に営業を終了し、今では常設のスケート場は北九州市には無くなってしまいました。市はウィンタースポーツを経験する機会が無くなってしまわないようにと西日本総合展示場に冬季だけの特設のスケート場を開設し、スケート体験教室を続けています。

短い体験の時間でしたが、慣れないスケート靴でリンクに立ち、スイスイとはいかないまでもよちよち歩きぐらいまでには上達できたようです。子どもたちは、転んでも転んでも最後まで楽しそうに活動し、スケート体験を満喫したようです。ウィンタースポーツに少し関心が高まったことと思います。

思いやる心を育む 保育士体験

1月25日(金)と30日(水)に5年生が、校区内の幼稚園や保育園にご協力いただいて保育士体験を行いました。

この取組は総合的な学習の時間のキャリア教育として行っています。また、人を相手とする保育体験を通して、人を思いやる心を育ぶこともねらいとしています。子どもたちは自分たちよりずっと年下の園児をお世話したり、一緒に遊んだり、園児を楽しませる工夫をしていました。どの子どもも優しいまなざしで園児に接していたことが印象的でした。

